

# 平成31年度微粒子分科会の活動報告

## Activity report (2019) on Subcommittee of Particle matter

清水 一男 (会員)<sup>1)</sup> 矢澤 翔大 (会員)<sup>2)</sup>

1)静岡大学 イノベーション社会連携推進機構 2)日本大学 生産工学部

Kazuo SHIMIZU<sup>1)</sup>, Shota YAZAWA<sup>2)</sup>

1)Organization for Innovation and Social Collaboration, Shizuoka University

2) College of Industrial Technology, Nihon University

### はじめに

室内微粒子が近年、注目されていることを受けて平成27年度に微粒子分科会が発足した。本報告では平成30年度における活動を報告する。

### 設立趣旨

微粒子分科会は、室内環境における様々な微粒子の発生や挙動を調査し、健康被害とその対策についての最新の知見を広く調査・検討し、その成果を社会や会員に発信することを目的として設立した。室内環境での微粒子に関する最新の知見について、講演会や学術雑誌を通して、研究成果を広く会員の間で共有することを提案する。

### 活動報告

#### 第一回 微粒子分科会

日時：2018年3月7日(木)10時から12時  
場所：日本大学 理工学部駿河台校舎 1号館171室

##### ●配布資料

- BB-01 平成31年度第1回微粒子分科会議事次第
- BB-02 平成30年度第2回微粒子分科会議議事録案
- BB-03 関根先生 発表資料
- BB-04 関根先生 論文別刷り

##### ●議事

- 開会挨拶
- 講演  
理事長 東海大学 関根先生  
演題：「光触媒反応による微小粒子状物質 (PM2.5)の無害化」
  - ・大気汚染と呼吸器系の病気の関連性について
  - ・中国のPMについて、石炭とバイオブリケットについて
  - ・微粒子の再飛散の対応策について
  - ・PMと光触媒の研究について
- 新年度の目標・方向性・活動内容
  - ・12月の学会ではポスター発表を行う
  - ・国際会議の内容についての報告を行った方が知見が広がるので良いのではないか
  - ・大学ではなく企業での見学を含めた会場の提供が提案された

##### ●分科会メンバー

清水一男	静岡大学 (代表)	矢澤翔大	日本大学 (幹事)	鍵 直樹	東京工業大学	東 賢一	近畿大学
内山裕哉	東京ダイレック(株)	榎本孝紀	柴田科学(株)	大場俊哉	日本パイリン(株)	金 勲	国立保健医療科学院
水野良典	(株)朝日工業社	篠原直秀	(国関)産業技術総合研究所	須田 洋	パナソニック(株)	田中利夫	ダイキン工業(株)
長門研吉	高知工業高等専門学校	並木則和	工学院大学	野崎淳夫	東北文化学園大学	濱 尚矢	東京ダイレック(株)
福島信彦	日本カノマックス(株)	柳 宇	工学院大学	山口陽二	環境リサーチ(株)		

#### 第二回 微粒子分科会

日時：2018年9月30日(月)10時から12時  
場所：日本大学  
理工学部駿河台校舎駿河台キャンパス  
タワースコラ6階S620会議室

##### ●配布資料

- BB-05. 次第
- BB-06. 前回の議事録案
- BB-07. 講演者資料
- BB-08. 新年度名簿

- 開会挨拶
- 新メンバー紹介
  - ・柴田科学株式会社 板谷様  
自己紹介および会社の説明,研究内容を伺った。
- 新メンバー名簿確認
  - ・所属が長い人が多いので、修正をメンバーの皆様を確認頂くために前回議事録と共に配信することとなった。
- 全国大会でのポスター展示について  
12月5～7日の学会ではポスター発表を行う
- 学会誌特集号の執筆について
- 講演  
株式会社富士通ゼネラル研究所 永吉健太郎先生  
演題：「空気清浄機の開発と周辺技術の研究、放電現象を中心として」
  - ・自己紹介 会社概要 開発に携わった商品
  - ・空気清浄機について 日本電機工業会での活動について
  - ・電気集塵機の研究について
  - ・放電脱臭の研究について



第一回 分科委員会 講演様子